

## SC2006報告

篠坂明美 牟田良子 中川しおじ  
女子美術大学メディアアート学科

11月13日～11月16日までFlorida・Tampaにて行われたSC2006に女子美術大学は埼玉工業大学ブースに協賛展示として参加させて頂いた。本学はメディアアート学科に設置されているCAVEコンテンツについてのポスターと映像の展示を行った。理系の展示が多い中、美術系としては唯一の展示であったと思われる。

技術系の展示が主であるが、立体視するからこそ制作者の意図が伝わりやすくなっているコンテンツも多くあったように思う（ボストン大学など）。展示方法なども勉強になった。

本学の展示方法で感じた事として、パソコン等でコンテンツを持参すれば、CAVEを実際に体験出来なくとも理解を深めてもらうことができたのではないかと感じた。英語によるやり取りの難しさも痛感したが故、生かしたい部分である。

今回の参加は海外の方々に本学の取り組みを紹介する貴重な機会となった。また分野の異なる専門家の方々の意見をいただき、美術大学としてCAVEコンテンツ制作に取り組む意義を再認識する機会ともなった。何より一緒にブースの運営をして下さった方々の女子美のコンテンツに対してご理解をいただいたことが心強かった。

今回の参加に際して多くの方々に世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



図1 Tampa Convention Centerにて



図2 打ち合わせ



図3 埼玉工業大学ブースの様子



図4 ボストン大学ブースにて